



平成 23 年 5 月 10 日

各 位

会社名 日本水産株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 垣添直也
コード番号 1332
問合せ先 法務部長 竹内 康訓
(TEL. 03-3244-7181)

業績予想の修正等に関するお知らせ

平成 22 年 11 月 5 日に公表した平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想における予想値と比較して、本日公表の決算において下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期の連結業績予想数値と実績値との差異

（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

（連結）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	505,000	9,500	7,500	3,000	10円86銭
実績値 (B)	494,294	8,088	6,275	△921	△3円33銭
差額 (B-A)	△10,706	△1,412	△1,225	△3,921	—
差額率 (%)	△2.1%	△14.9%	△16.3%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	481,574	6,227	6,174	44	0円16銭

（個別）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	320,000	2,000	1,200	1,800	6円51銭
実績値 (B)	317,216	932	936	△3,925	△14円20銭
差額 (B-A)	△2,784	△1,068	△264	△5,725	—
差額率 (%)	△0.9%	△53.4%	△22.0%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	306,862	1,156	2,102	△2,411	—

2. 差異の理由

個別業績につきましては、水産事業において、主要魚種であるすりみ、えび、鮭鱒などの利益率が低い水準で推移し、食品事業においても販売価格の下落や販売経費の増加などが続きました。特別損失では、東日本大震災による災害損失などを計上しましたので、営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想を下回りました。

連結業績につきましては、個別業績が前回予想を下回り、特別損失において東日本大震災によるグループでの災害損失などを計上いたしましたので、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想を下回りました。

なお、特別損失に計上いたしました東日本大震災による災害損失の詳細につきましては、平成23年4月28日に公表いたしました「特別損失の発生に関するお知らせ」をご参照下さい。

以 上